# 災害診療記録2018 外傷版（初期評価）（表）

＊は必須記録項目　　改訂日：2019/03/01

| ＊氏名 | ＊氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載 | ＊生年月日　性別<br>年齢 | ＊年齢不詳の場合は推定年齢<br>ＭＴＳＨ　年　月　日　歳 | 男　女 |
|---|---|---|---|---|

A　気道　□気道の異常有り（□ゴロゴロ音　□閉塞　□狭窄）→次ページ「A　気道の異常」項目へ

□気道開通（正常な発語あり）→下記「B　呼吸」項目へ

B　呼吸　SpO2　　%　　呼吸数　　回/分

努力様呼吸　□無　/　□有　呼吸音の左右差　□無　/　有（□右＞左　□右<左）

皮下気腫の有無　□無　/　有（□右　□左　□両側）　　陥没呼吸　□無　/　□有

➔ 異常なければC項へ、異常あれば次ページ「B・Cの異常」項目へ

C　循環　心拍数　　回/分　　血圧　/　　mmHg

ショックの徴候　□無　/　有（□冷汗　□血圧低下　□脈の異常）

活動性出血　□無　/　□有

超音波（エコー）検査　□所見なし

所見有り（□心嚢　□モリソン窩　□脾周囲　□ダグラス窩　□右胸腔　□左胸腔）

胸部X線写真　血胸・気胸　□無　/　有（□右　□左　□両側）

骨盤X線写真　不安定型骨盤骨折　□無　/　□有

➔ 異常なければD項へ、異常あれば次ページ「Cの異常」項目へ

D　中枢神経の機能障害

意識レベル（GCS）　E　　V　　M　　合計

| E | | V | | M | |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 開眼している | 5 | 時・場所・人を正確に言える | 6 | 命令に応じる |
| 3 | 呼びかけで開眼する | 4 | 混乱した会話 | 5 | 痛み刺激を払いのける |
| 2 | 刺激で開眼する | 3 | 不適当な単語 | 4 | 痛みに手足を引っ込める |
| 1 | 何をしても開眼しない | 2 | 無意味な発言 | 3 | 上肢の異常屈曲 |
| | | 1 | 発声なし又は挿管中 | 2 | 四肢の異常伸展 |
| | | | | 1 | 全く動かない |

瞳孔径(右　　mm　左　　mm)　対光反射(右　　左　　)　片麻痺(　□無　/　□有)

「切迫 するD」　□無　/　有（□GCS 8点以下、□観察中にGCSで2点以上の低下、□瞳孔不同、

□片麻痺、□クッシング徴候）

➔ 異常なければ下記E項へ、異常あれば次ページのD項へ

E　保温と脱衣　　体温　　℃

保温に努め、全身観察　外傷（身体所見）の評価

Cr 圧挫症候群　□無　/　有（□四肢の狭圧、□麻痺、□感覚障害、□ポートワイン尿、□高カリウム血症、

□心電図異常　）

特記事項等（自由記載）

メディカルID＝西暦生年月日8桁＋性別＋氏名カタカナ上位7桁　例）1950年09月08日生まれ　男性　トヨトミヒデヨシ⇒　19500908Mトヨトミヒデヨ

| メディカルID | | | | | | | | | M/F | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

# 災害診療記録2018 外傷版（緊急処置と外傷評価）（裏）

該当するところに☑をいれ、必要に応じてご記入ください　　改訂日：2019/03/01

A 気道の異常
- □口腔内吸引 □エアウェイ
- □気管挿管　（挿管チューブ 内径　mm　cm固定 カフ　ml）
- □輪状甲状靭帯切開　（気切チューブ 内径　mm カフ　ml）

B・Cの異常
- □酸素投与（　L/分）
- □胸腔ドレナージ(□右 □左 □両側 サイズ　Fr 吸引圧　cmH2O）
- □気管挿管（挿管チューブ 内径　mm　cm固定 カフ　ml）
- □人工呼吸（$F_IO2$　TV　ml 換気回数　回/分 PEEP　cmH2O）

Cの異常
- □圧迫止血 □細胞外液輸液 □心電図モニター
- □心嚢穿刺・切開ドレナージ □胸部X線撮影 □骨盤X線撮影
- □骨盤シーツラッピング □TAE □外科的治療 □四肢の循環障害

Dの異常
- □酸素投与（　L/分）
- □気管挿管（挿管チューブ 内径　mm　cm固定 カフ　ml）
- □頭部CT検査

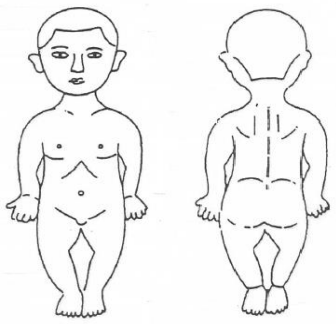
その他の処置
- □末梢ルート①（　G □右 □左 □上肢 □下肢） ②（　G □右 □左 □上肢 □下肢）
- □NG チューブ（　Fr　cm固定）　□尿道バルーンカテーテル　Fr
- □動脈ライン（□右 □左 □上肢 □下肢）　□末梢血検査　□血液ガス分析
- □創傷処置（　）
- □投与薬物（　）

受傷機転

傷病分類 □頭頸部（□頭部外傷 □頸部外傷 □頸椎・頚髄損傷）
- □顔面（□骨折 □眼損傷 □耳損傷 □鼻出血 □口腔損傷）
- □胸部（□フレイルチェスト □肋骨骨折（ □多発 ） □血胸 □気胸）
- □腹部（□腹腔内出血 □腹膜炎（□腹部反跳痛 □筋性防御） □腎・尿路損傷（□肉眼的血尿） ）
- □四肢と骨盤（□両側大腿骨骨折 □開放性骨折 □脱臼 □切断 □骨盤骨折（□不安定型））
- □体表（□剝皮創 □穿通創 □挫創 □熱傷（□Ⅱ度 □Ⅲ度 面積　% □気道熱傷有）
- □圧挫症候群 □胸・腰椎(髄)損傷 □低体温 □汚染（□化学物質 □放射線）
- □その他の傷病名（身体所見）（　）

必要な治療・処置
- □外科的治療（□緊急手術を要す、□待機的手術を要す） □輸血 □動脈塞栓術（TAE）
- □創外固定 □直達牽引 □創傷処置 □除染（□化学物質 □放射性物質）
- □破傷風トキソイド □抗破傷風免疫グロブリン
- □その他（　）

診断、特記事項等（自由記載）



メディカルID＝西暦生年月日8桁＋性別＋氏名カタカナ上位7桁　例）1950年09月08日生まれ 男性 トヨトミヒデヨシ⇒ 19500908Mトヨトミヒデヨ

| メディカルID | | | | | | | | | M/F | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|